

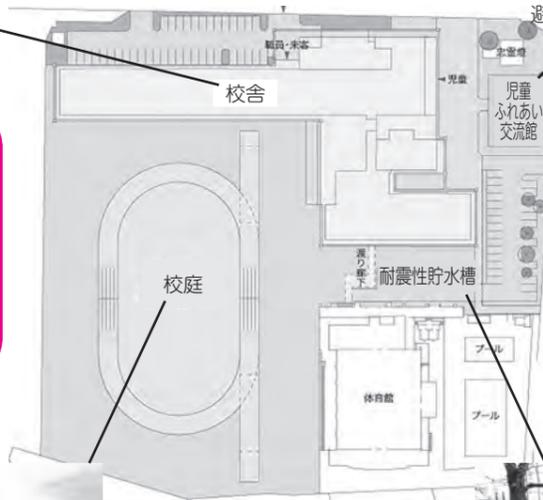
～新たな歴史の創造へ～ 鏡石町立第一小学校完成！！



災害に強い新校舎



避難所にもなる児童ふれあい交流館



緊急時の避難所機能を備え、太陽光発電システムや雨水貯留槽、耐震性貯水槽が整備されています。避難所としても利用できる児童ふれあい交流館も併設されました。

新しくなった
第一小学校敷地図



仮設校舎が取り壊され、きれいになった校庭



駐車場内に耐震性貯水槽を設置



手動ポンプによる給水方法



エンジンポンプでは6箇所でも同時使用可能

地震災害等により水道管が破壊され、各家庭へ給水できない場合の飲料水を確保するため、耐震性貯水槽が第一小学校の改築に併せて、敷地内に設置されました。

この貯水槽は、水道管の一部として、普段は水道水が流れています。水道管の破壊等により水圧が下がることで自動的に遮断弁が下がり、貯水槽内は飲料水が満たされた状態となります。このため、貯水されている水は安心して飲むことができます。

貯水容量は60m³となっており、1人が1日に3L使用し

耐震性貯水槽について

地震災害等により水道管が破壊され、各家庭へ給水できない場合、約6、600人に3日間の飲料水を供給することが可能となります。

貯水槽は、消火栓としても使用可能であるため、火災が発生した場合には消火活動にも使用できます。

取扱研修会を実施

震災時の対応を万全にするため、設置事業者立ち合いのもと、職員研修会を実施しました。研修会では、実際に貯水槽を遮断し、手動ポンプによる人力での給水方法、エンジンポンプの使い方について、それぞれ確認しました。

東日本大震災により、建て替えを余儀なくされ、新しくなった第一小学校の総合落成式が11月8日(土)に開催されました。

新校舎は1月に完成していましたが、新校舎への引っ越し後、仮設校舎の取り壊し、校庭の整備等の工事が完了したことから総合落成式が行われました。

総合落成式では、遠藤町長が「この新校舎が、子ども達の大きな夢を育む学び舎となり、創立百四十年の伝統を誇る第一小学校の新たな歴史が創造されることを願っております」と挨拶しました。合奏クラブ、合唱クラブによる発表、6年生一人ひとりが震災により校舎建て替えとなった経過、新校舎完成の喜びを発表しました。

また、10月11日(土)には、4年振りとなる運動会が行われました。これまでは仮設校舎により、校庭が使用できなかったため、4年生までの児童は初めての運動会となりました。当日は天気も良く、広い校庭で力いっぱい、元気に競技に取り組んでいました。



6年生一人ひとりが改築の流れを発表



総合落成式は多くの方にご参列いただき、盛大に開催されました